

Library News



大山崎中学校図書室

令和4年 5月

部活系ノベルを読んでみよう！

ゴールデンウィークも終わり、学校生活も落ち着いてきました。放課後には部活動をしている生徒の元気な声がたくさん聞こえてくるようになりました。

図書室には部活動を舞台にした小説がたくさんあります。自分の部活に関係した小説には共感できることもたくさんあるでしょうし、部活動での様々な問題解決のヒントがあるかもしれません。また帰宅部の人に限らず、自分の入っていない部活動の小説を読むことで疑似体験ができるのも楽しいです。大山崎中には無い部活動の本を読んで、高校生活に思いをはせるなんてこともいいですね。

部活系ノベル、王道トッパ3

『一瞬の風になれ』

佐藤多佳子（陸上部）

天才だけれど意欲のない連とサッカーをやめてがむしゃらに走り始めた新二。ただ速くなりたい、そんな熱い思いがさわやかな風となって吹き抜けていく不朽の青春小説。



『楽隊のうさぎ』

中沢けい（吹奏楽部）

何も知らぬまま吹奏楽部に入部した克久。中学でさまざまな出来事にぶつかりながらも仲間とコンクールをめざす。12分に何をこめればいいのか、音楽になるとはどういうことか、吹部必読の書。



『2.43』シリーズ 壁井ユカコ（バレー部）

幼馴染のチカとユニが8年ぶりに再会した。人付き合いの悪いバレーバカのチカと無駄にデカイユニは衝突しながらも同じ高校に入り、バレーに打ち込み、春高をめざしていく。



他にも・・・

- 野球部** 『バッテリーⅡ～』 あさのあつこ
『晩夏のプレーボール』 あさのあつこ
『キャプテン』 山田明（原作ちばあきお）
- テニス部** 『オン・ザ・ライン』 朽木祥
『青磯高校ソフトテニスガールズ』 岡本聡
- 卓球部** 『ふぁいと！卓球部』 横沢彰
- バスケ部** 『走れ！T校バスケット部』
- 吹奏楽部** 『響け！ユーフォニアム』 武田綾乃
『8分音符のプレリュード』 松本祐子
『風に恋う』 額賀滯
『退出ゲーム』 初野晴
- 帰宅部** 『帰宅部ボーイズ』 はらだみずき
- 山中にはないけれど・・・**
- 放送部** 『ABC！曙第二中学校放送部』 市原朔久子
- 合唱部** 『くちびるに歌を』 中田永一
- 文芸部** 『図書館の神様』 瀬尾まいこ



他にもたくさんの部活の小説があります。図書室に展示しています

司書のひとりごと 昨日の本棚から

『ヘヴン』 川上未映子

イギリスで最も権威のある文学賞、ブッカー賞の翻訳部門、国際ブッカー賞の最終候補作品の中に川上未映子の『ヘヴン』が選ばれた、というニュースを聞いて、『ヘヴン』を再読しました。何度読んでも凄みのある小説です。主人公の中学生、僕は斜視であることからひどいじめを受けていますが、ある日机の中に手紙を発見します。「わたしたちは仲間です」とだけ書かれたそれは同じクラスでやはりいじめられているコジマという少女からのものでした・・・そんなふうに始まる物語は凄惨ないじめのシーンやコジマの信仰ともいえるようないじめの受容など胸をえぐられるような展開をみせますが、圧巻は僕と、いじめの首謀者の友人である百瀬との対峙です。いじめをやめてほしいという僕に対して百瀬は理路整然と自分の正義を語り、僕を論破してみせるのです。百瀬を理解できるのか、百瀬を正しいと思うのか、読者自身がおのれの心に向き合わざるを得ません。希望のないように思われる小説ですが、圧倒されるほど美しいイラストが待っています。ヘヴンとはなにか、どこにあるのか、心を旅する小説です。

